EDU 308 2021 Fall 英語科教育法　ＩＩ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 授業科目名：  英語科教育法Ⅱ | 教員の免許状取得のための  必修科目 | | 単位数：  ２単位 | 担当教員名：  樋口　晶彦 |
| 担当形態：単独 |
| 科　目 | | 教科及び教科の指導法に関する科目（中学校及び高等学校　英語） | | |
| 施行規則に定める  科目区分又は事項等 | | 各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。） | | |
| 授業のテーマ：学習指導要領、中学校、高等学校外国語（英語）についての理解  到達目標：中学校及び高等学校の外国語（英語）の学習指導要領・教科書について理解している。学習指導要領の「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の３つの資質・能力（以下、「３つの資質・能力」という）とともに、領域別の学習到達目標の設定、年間指導計画、単元計画、各授業時間の指導計画について理解している。小学校の外国語活動・外国語科の学習指導要領・教科書等を踏まえ、中・高等学校を通した英語教育の在り方の基本を理解している。四技能、異文化理解教育の指導について理解し実践できる能力を身に付けている。 | | | | |
| 授業の概要：伝達重視の英語教育に基づいた四技能の指導と評価、異文化理解教育、などの知識と授業、学習評価の基礎を理解して実践力をつけること。 | | | | |
| 第１回：講義の概要、学習指導要領  第２回：中学校・高等学校の外国語教育（英語）における教材研究・ICTの活用方法  第３回：小・中・高の外国語教育（英語）の連携  第４回：学習指導案（中・高学英語）略案の作成  第５回：学習指導案（中・高英語）細案の作成  第６回：模擬授業（中学）：導入部分  第７回：模擬授業（中学）：ﾍﾟｱﾜｰｸ、ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ  第８回：模擬授業（高校）：ﾍﾟｱﾜｰｸ、ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ  第９回：模擬授業（中学）異文化理解重視の授業 (ICT)  第１０回：模擬授業（高校）異文化理解重視の授業 (ICT)  第１１回：模擬授業（中学）：ｺﾐｭﾆｶﾃｨﾌﾞな統合型授業  第１２回：模擬授業（高校）：ｺﾐｭﾆｶﾃｨﾌﾞな統合型授業  第１３回：評価論：伝達重視の言語ﾃｽﾄ問題作成：良問と悪問  第１４回：教師論（１）教師に求められる指導力  第１５回：教師論（２）教師に求められる英語力  定期試験：実施する | | | | |
| テキスト  新しい時代の英語科教育の基礎と実践（JACET）英語教育問題研究会　三修社 | | | | |
| 参考書・参考資料等  21世紀の英語科教育（樋口晶彦・島谷浩編著、開隆堂）  英語教育現代ｷｰﾜｰﾄﾞ事典（安藤昭一ほか著、増進堂）  応用言語学事典（小池生夫ほか著、研究社）  中学校学習指導要領　外国語編（平成29年4月告示　文部科学省）  高等学校学習指導要領　外国語編（平成21年3月告示　文部科学省） | | | | |
| 学生に対する評価  期末試験（20％）、ﾚﾎﾟｰﾄ（10％）、模擬授業及び授業研究（70％） | | | | |